



地域学校協働本部だより

令和元年7月16日発行 NO.1

港区立赤羽小学校 校長 宮崎 直人
地域コーディネーター 石川 啓子
地域学校協働本部担当 下山 達矢

地域学校協働本部の活動が始まりました！

「赤羽だより」7月号でもご紹介しましたように、赤羽小学校では、今年度から、「地域学校協働本部」の活動を行っています。本事業を通して、地域の方との交流活動や地域の施設を活用した学習など、地域と関わりをもつことができるよう様々な体験活動を推進し、子供たちに豊かな人間性を育てていきたいと考えています。具体的な活動としては、例えば、地域の方をゲストティーチャーとして学校にお招きし、子供たちに様々なことを教えていただいたり、地域や学校で学習活動を行う際に、個別に指導や児童の見守りを行っていただいたりすることなどを予定しています。

そして、本事業を実施するに当たり、学校と地域をつないでいただく役割である「地域コーディネーター」（裏面のイメージ図を参照してください）を石川 啓子さんをお願いいたしました。学校は、下山 達矢主任教諭が担当いたします。どうぞ、よろしくお願いいたします。

「学校をもっと身近に」

地域コーディネーター 石川 啓子

「地域学校協働本部事業」の学校と地域ボランティアとつなぐ役割をさせていただきます。祖父母の代も赤羽小だったと話される方やこの地域が好きで転入された方々、元気に学ぶ子供たちを軸に赤羽小地域学校応援団を結成していきましょう。

「地域の力を借り学校をよりよくしていきます」

地域学校協働本部担当 下山 達矢

地域の方々が学校の教育活動に参加していただき、子供たちがより充実した活動を行えるように頑張ります。私自身も本事業を通して地域をよく知り、たくさんのことを学ばせていただきたいです。よろしくお願いいたします。

地域安全マップ作り（3年生）

「地域学校協働本部事業」の第一弾として、6月28日（金）に、3年生の総合的な学習の時間に行った「地域安全マップ作り」に地域の方と保護者の方が来てくださいました。活動の様子をご紹介します。

この学習は、「安全に気をつけて生活する意識を育てること」をねらいとしています。当日は、地域の方と3年生の保護者の方が計8名参加してくださいました。子供たちはグループに分かれて地域を歩き、危ない場所などについて調べました。

子供たちからは、「家の周りの安全な所や安全でない所が分かってよかった。」という声が聞かれました。調べ活動を通して、安全に気を付けて生活しようとする意識が高まったのではないかと思います。

今回、少人数のグループに分かれて調べることができたことで、より詳しく丁寧に活動を行うことができました。ご協力をいただき、ありがとうございました。

今後も、多くの地域ボランティアの方々に学校の教育活動にご参加いただけるよう、様々な取り組みを考えていきたいと思っています。

ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

